

超小型電気自動車「C + p o d」の導入について

当会は、SDGSの取組みの一環として2人乗り超小型電気自動車を導入しましたのでお知らせいたします。

導入したのはトヨタ自動車「C + p o d」で軽自動車よりも小さく（全長2.49m、幅1.49m、全高1.55m）、最高速度は時速60kmで、近距離における活用を見込んでいます。災害時には外部給電システムにより、非常電源としての活用も期待されます。また、当該車種は車両を確実に回収し、搭載電池の3R（リデュース・リユース・リサイクル）を図る観点からリース契約（今回はJA三井リース）限定で取り扱うことにより、環境への配慮が図られております。

当会としては、引き続き脱炭素化に向けて取り組んでいきます。

